

☆世界政府の樹立を
☆ツケを子どもに回すな
☆生態系の尊重を
毎月5・15・25日発行

市民運動新聞

発行：市民運動新聞編集委員会
電話：042-383-6611 FAX：042-383-3031
〒184-0011東京都小金井市東町4-38-26

78億7500万人の地球人が核の脅威に怯えている

5月3日の憲法記念日、新聞各社は現憲法への世論調査結果を発表。要旨は毎日新聞①現政権下での憲法改正賛成44%、反対31%

世界に眼を転ずれば①ロシアのウクライナ侵攻と核使用の威嚇。それに刺激されてか②北朝鮮の正恩氏の核の先制使用言及、それらの脅威を防ぐためとして③日本でも原発を自衛隊に警備させよ、と立地自治体が要求。

60兆の細胞に学ぶべきでは？
ところで78億7500万人の約7700倍にも当たる60兆の数の細胞が一人の人体にある、という。

人体を構成する60兆もの細胞が協同し、民主的に活動し生命を維持しているのであれば、78億7500万人の地球人が協同し、民主的に平和を維持できぬはずがない、と考えるのは夢想であろうか？



小金井公園のバーベキュー広場(3日撮影)

対面イベントが2年ぶりに再開

小金井市内の新型コロナ新規感染者数は4月30日現在で26人。「第6波」ピーク時の1/6に減少した。市は、都の5月22日までの「リバウンド警戒期間」延長によるマスク着用や「三密」の回避といった基本的な感染防止対策を要請しながら徐々に市施設やイベントを再開している。

3月には市商工会青年部主催で対面での街コンが復活。前月、2019年秋ぶりに開催された東小金井駅高架下での「中央線コーヒーフエスティバル」には4000人以上が参加した。小金井公園や栗山公園でのバーベキュー広場も1グループ4人までという制限付きながらも約2年ぶりに開放され、ゴールデンウィークには多くの市民の姿が見られた。

小金井北高 進路状況 大学進学率91%に

今春、小金井北高等学校の現役生(40期生)の大学進学率は91.1%となり、昨年の85.5%に続き2年連続で上昇した。現役の国公立大学合格者は昨年に比べ12人増。一方、早稲田、慶應義塾、上智などの難関とされる私立大学10校の現役合格者は昨年から79人減の245人となった。

国公立大学合格者が増えた背景について小金井北高は、「後期受験まで諦めずに挑戦させたこと、看護系学校の合格者が増加したことが要因と考えられる」と回答。また、受験校を決める際、新型コロナウイルスの影響は「さほどなかった」という。「本校の生徒の場合、家から通える学校という希望は強いものの、コロナ禍で地方を敬遠したという感じは受けていない」と(同)。

G・W 市内に人流回復の兆し 店主からは「客足戻らぬ」の声も

「第6波」のピークだった2月2日(東京で2万1576人、小金井市で156人が新規感染)からコロナ感染は緩やかな収束傾向にある。「ウィズ・コロナ」の生活様式に人流が戻りつつある一方、今後本格的なコロナ不況の到来を不安視する声も少なくない。

市「地域経済喚起する対策を検討」
市内各所に人流が戻りつつある一方、地域経済の今後の見通しは依然不透明だ。帝国データバンクがまとめた「多摩地区倒産集計」によると、2021年度の都26市1郡の倒産件数は93件。前年度から約4割の減となったものの、今後の見立てでは「中堅クラス以上の企業の中には金融機関への支援を要請するケースが増えてきており、今後、多額の不良債権化が懸念される」としている。

小金井市内の商店会会長は、接客を伴う会員の現状について「時短要請期間が終わっても、週末はいいが平日はほとんどお客が入らない日もあると聞いている」と語る。4月19日の全員協議会では、白井亨市議(こがおも)が「飲食店を中心に、市民がコロナ以前に比べて外食する状況が減っているという声を耳にしている。地域経済を喚起するような対策は検討されているのか」と質問。市は「市議の認識についてはその通りと感じている。市内事業者の支援策については現在検正中。予算化していずれは形にしたいと考えている」と(市経済課長)と答えた。

新庁舎「協議の場」10日に

小金井市は4月28日、庁舎等建設に関する協議会を10日に開催すると発表した。西岡真一郎市長は3月16日、新庁舎の設計、建設時期の大幅な見直しを含めた「協議の場」を持ちたい旨を市議会に提言。その後、日程などの具体的な内容が検討されていた。今回は第1回目の協議で、座長は五十嵐京子市議(自民・信頼)、副座長は村山秀貴市議(みらい)と藤本裕市庁舎建設担当部長。

小金井市が新庁舎建設用地として中町3丁目の蛇の目ミシン工場跡地を購入したのが1992年。その後30年にもわたり新庁舎を必要としながら、かつ第二庁舎の賃料に93年から昨年まで約70億円を支出しながらまだ建設の目途がついていない。市民からも一刻も早く新庁舎を整備すべきとの声がある中で、この協議会が新庁舎建設に向けて最終調整の場となるのか注目が集まる。

新庁舎建設に関する協議会では17件に上る陳情も審議されるが、一方でその新庁舎建設の財源と深く関わる行財政推進調査特別委員会(17日開催)には1件の陳情も出されていない。前者の中には市議の主張そのままのような陳情も見受けられる。

保育士募集!
月給23万6140円+経費給
(※基本給・出勤手当・会議手当・土曜出勤手当含)
要保育士資格(実務経験不問)7:15~20:15の内、実働8h 週休2日制
★昇給あり!★借上社宅制度あり!★賞与年3回!(約4.5か月、2年目以降)★社会保険完備!
詳しくは右記まで 株式会社コスモ TEL042-383-3024
お問い合わせください 人事課 採用担当 小金井市東町4-38-26 トークンプラザB1F

東進塾 小・中・高生 個人指導で弱点補強を!!
新学期生募集中!
小中高生 1科目 4,860円より (週1回、月計4回) 完全個人指導あり
(無料体験授業 随時受付中)
小学1・2年生向け 外国人講師のネイティブ英会話開講中
東小金井駅南口すぐ (コスモ教育センター)
TEL(代)042-383-6464
Eメール easternjk@cosmo-kyoiku-center.jp